

## 輸送動向について（9月分）

平成28年10月

## 1. 輸送概況

今月は、台風10,12,13,16号接近・上陸、更には中旬から下旬にかけての山陽線・東海道線等の大雨の影響により、高速貨324本、専貨4本が運休となった（前年は高速貨252本、専貨7本が運休）。台風の影響で不通となっている石北線・根室線については、トラック・船舶による代行輸送を実施した。

コンテナは、鉄道へのモーダルシフトが進む飲料を中心とした食料工業品や積合せ貨物が好調な発送となった。また、熊本地震の影響により低迷していた自動車部品輸送が、現地工場再稼動に伴い荷量が回復し前年を上回った。

一方、台風10号の被害により、北海道地区からの馬鈴薯等の農産品・青果物が前年を大きく下回ったほか、需要低迷に伴い紙・パルプが発送減となった。その結果、コンテナ全体では、前年比100.4%となった。

車扱は、石油が昨年度需要好調に伴う反動減となったほか、セメント・石灰石輸送が前年を下回り、車扱全体では前年比99.2%となった。

コンテナ・車扱合計では、前年比100.1%となった。

## 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,836	1,828	100.4%	10,572	10,693	98.9%
車 扱	687	693	99.2%	3,910	3,827	102.2%
合 計	2,523	2,521	100.1%	14,481	14,520	99.7%

## 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	195	228	-33	85.5%
	化学工業品	173	168	5	103.0%
	化学薬品	119	116	3	102.9%
	食料工業品	297	283	14	104.8%
	紙・パルプ	266	267	-1	99.6%
	他工業品	127	125	2	102.3%
	積合せ貨物	214	207	7	103.5%
	自動車部品	65	59	6	110.2%
	家電・情報機器	38	38	0	98.6%
	エコ関連物資	36	35	1	102.7%
	その他	305	301	4	101.1%
コンテナ計	1,836	1,828	8	100.4%	
車 扱	石油	431	433	-2	99.4%
	セメント・石灰石	134	139	-5	96.4%
	車 両	77	67	10	114.4%
	その他	45	53	-8	85.1%
車 扱 計	687	693	-6	99.2%	
合 計		2,523	2,521	2	100.1%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)